氏名	林 恵津子	部署	社会福祉子ども学科	職名	教授
研究分野	特別支援教育、障害児保育				
学位	博士(教育学)(東京学芸大学)				
学歴	1984年 東京学芸大学教育学部、1994年 東京学芸大学大学院 教育学研究科修士課程、1999年 東京学芸大学大学院連合学校 教育学研究科博士課程				
経歴	1992年 加賀福祉園、1999年 国立特殊教育総合研究所 客員研究員、2005年 共栄学園短期大学 社会福祉学科 講師、2009年会津大学短期大学部 社会福祉学科 教授、2011年 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 社会福祉子ども学科教授				
所属学会(役職)	日本特殊教育学会、日本年 身障害学会、日本睡眠学	生理心理学会、日 会	本心理学会、日本保育	学会、日本医療保育	学会、日本重症心

## 【2016年度実績】

[20]	【2016年度実績】					
1. 石	研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了 ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は〇印)	発行・発表年月	
(1)	著作					
1	「発達障害の理解と援助1―自閉スペクトラム症」「自閉スペクトラム症の子どもの事例」演習・保育と障害のある子ども	単著	みらい	野田 敦史 編著	2017年3月15日	
2	「自閉症スペクトラム」キーワードで学ぶ 障害児保育入門	単著	保育出版社	七木田敦 編著	2016年9月1日	
(2)	論文					
1	該当なし					
2						
3						
(3)	学会発表					
1	瞬きを指標とした視覚刺激受容評価 -停止画提示と動きのある玩具提示の比 較-	共同	日本重症心身障害学会 学術集会、札幌	〇林恵津子、田中 裕、加藤るみ子	2016年9月16-17日	
2	被虐待経験が子どもの行動特徴に及ぼ す影響 -養育里親への質問紙調査によ る検討-	単独	日本医療保育学会総会、岡山	林恵津子	2016年7月9-10日	
3						
(4)	- その他					
1	該当なし					
2						
3						
2. 竞	競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間	
1	該当なし					
2						
3						
3. 孝	<b>教育業績</b>					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称 期間 概要(教育内容・方法等において工夫した点			た点)		
_	(1)講義					
1	「家族関係論」	2016.4. ~2016.8	現代における家族の課題を概観し、支援のあり方を展望した			
2	「幼児理解」	2016.4. <b>~</b> 2016.8	幼児の発達を理解しその環境構成と発達支援のための具体的方策を示すとともに、教職員間の連携のあり方、保護者支援のあり方について論じた			
3						

(2)	(2)演習					
1	「保育表現技術(言語)」	2016.4. ~2016.8	保育現場で用いられる絵本、紙芝居、ペープサ- 現法を指導した。	ートなどの表		
2						
3						
(3)	実習	ř				
	「保育実習IB」「保育実習事前事後指導 IB」	2016.9 ~2017.3	3年次生を対象に、施設実習の保育について学びを深めると 共に、実習で必要となる保育技術を指導した。			
	「保育実習IA」「保育実習事前事後指導 IA」	2016.4. <b>~</b> 2016.8	3年次生を対象に、保育所における保育について学びを深めると 共に、実習で必要となる保育技術を指導した。			
3	「保育実習Ⅱ」「保育実習事前事後指導Ⅱ」	2016.4. ~2016.8	4年次生を対象に、保育所における保育についてさらに学びを深めると 共に、実習で必要となる保育技術を指導した。			
	「保育実習III」「保育実習事前事後指導 III」	2016.4. <b>~</b> 2016.8	4年次生を対象に、施設実習の保育についてさらに学びを深めると 共に、実習で必要となる保育技術を指導した。			
5	教育実習(幼)I	2016.4. ~2016.8	2年次生を対象に、幼稚園における教育について基礎的学びをと 共に、実習で必要となる指導法を指導した。			
6	教育実習(幼)II	2016.4. ~2016.8	4年次生を対象に、幼稚園における教育についてさらに学びを深めると 共に、実習で必要となる指導法を指導した。			
(4)	論文指導					
1	卒業論文指導	2016.4. ~2017.3	指導学生3名			
2	修士論文 副査	2016.4. ~2017.3	審査論文 1本			
3						
(5)	その他					
1	幼稚園教諭免許取得 特例講座		保育士資格を有する現職者を対象に、幼稚園教諭免許の取得にむ けての「幼児理解」特例講座を担当した。			
2	教員免許更新講習 講師		教員免許の更新のために「発達障害と児童虐待」をテーマに扱い、 子どもの発達の阻害要因としての児童虐待を考えた。			
3						
4. 社	土会貢献活動					
(1)	講演会、研修会等の講師					
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月		
1	埼玉県養育里親更新講習講師	埼玉県子ども安全 課	子どもの健やかな育ちのために	2016.5、2016,7、 2017.2		
2	公開講座講師	埼玉県立三郷特 別支援学校	発達につまずきのある幼児、児童、生徒の支援	2017.8		
3	全国保健師活動研究集会講師	全国保健師会	乳幼児健診における発達障害のある子どもの 観察視点	2017.9		
4	江東区保健師会研修講師	江東区保健師会	乳幼児健診における発達障害のある子どもの 保護者支援	2017.9		
5	草加市子育て支援講座講師	草加市	子どものほめ方、叱り方	2017.11		
6	放課後児童支援員認定資格研修会	子ども・放課後 サポートセン ター	幼児期と児童期の発 達	2017.6		
7	公開講座講師	埼玉県立越谷西 特別支援学校	発達障害のある子どもに見られる睡眠障害	2017.8		
(2)	国、自治体、財団法人等における委員	<b>\$</b>				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称		任期		
1	埼玉県障害児就学支援委員会	委員				
2	港区教育委員会指導室	特別支援アドバイザー				
3	越谷市教育委員会指導室	特別支援教育訪問指導員				
	獨協大学地域と子どもリーガルサポート	教育カウンセラー				

(3)ジャーナリズムでの発言						
	メディア等の名称	内容	年月			
1	該当なし					
2						
3						
5. =	5. 学内運営(委員会委員)					
1	1 福祉子ども学専攻 専攻長					
2	2 SPU学会 理事					
3	3					
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)						
	受賞名	主催	受賞年月			
1	該当なし					
7. 4	7. 特許の保有状況					
	特許名	特許番号	登録年月			
1	該当なし					
8. 特記事項						
	該当なし					